

# M&A戦略リーダー養成講座

【オンライン開催】

事業の持続的な成長を考えていく上で、いまや欠かすことのできない選択肢であるM & A。しかし、一方で、いまだ各社においてM & Aに精通した人材が社内にはいないといった問題を多くの企業が抱えております。

そのような各社の課題に対応すべく、日本生産性本部ではM & Aを効果的に進めていくリーダーの養成を目的とした本講座を2017年度より開催しております。2020年度は特に各社において課題となる企業価値評価の理解、及び事業成長に結びつくM&A戦略の在り方を考える2講義をオンライン形式（Zoom使用）にて開催いたします。

1日目 2021年3月16日（火）9：30～17：00

## ファイナンスの基礎知識／企業価値評価

概要 | M&Aのプロセスの中でも理解が難しい企業価値評価に関して、その前提となる財務諸表、ファイナンスの基本から理解を深め、最終的に外部アドバイザーによって算定される企業価値評価の結果を検証できるようになることを目指します。

プログラム | ① 会計知識の整理 ② 将来価値と現在価値 ③ フリーキャッシュフローとは  
④ 運用リターンと調達コスト ⑤ 企業価値を求める（DCF法／マルチプル）



講師 | 石野 雄一 オントラック 代表取締役

三菱銀行を経て、日産自動車（財務部）にてキャッシュマネジメント、リスクマネジメント業務を担当。戦略系コンサルティング会社ブーズ・アンド・カンパニーで企業戦略立案、実行支援等に携わった後に独立、財務戦略コンサルタントとして活動。BBT大学（ビジネス・ブレイクスルー大学）非常勤講師。

主な著書：『ざっくり分かるファイナンス』『道具としてのファイナンス』『まんがで身につくファイナンス』  
『女子高生社長、ファイナンスを学ぶ』

2日目 2021年3月25日（木）9：30～17：00

## 事業成長につながるM & A戦略

概要 | 事業成長を求めて、昨今ではクロスボーダーM&A（海外企業の買収・提携等）に加えて、有望なベンチャー企業への投資や出資・提携が増加しています。それぞれのM&Aにおける特徴や配慮すべき点をケース演習を通じて深く考えることで、自社の成長につながるM&A戦略を描く力を養ってまいります。

プログラム | ①【ケース】電通によるイー・ジェイ・エックス買収  
②【ケース】ウォルト・ディズニー・カンパニーとピクサー：買収すべきか否か



講師 | 齋藤 卓爾 慶應義塾大学大学院  
経営管理研究科 准教授

2000年一橋大学経済学部卒業、2001年同大学大学院経済学研究科修士課程修了、2004年博士課程単位取得退学。2006年博士（経済学）（一橋大学）取得。2004年～2007年日本学術振興会特別研究員（PD）、2007年京都産業大学経済学部講師。2009年准教授を経て、2012年より慶應義塾大学大学院経営管理研究科准教授。「日本企業による社外取締役の導入の決定要因とその効果」「従業員の処遇は悪化するのか：M&Aと雇用調整」他論文多数。



(公財)日本生産性本部

## お申込み要領

### 参加費

賛助会員：税込 105,600円

一般：税込 132,000円

※参加費にはプログラム参加費に加えて、ケース代・配布図書代  
・資料費・消費税(10%)が含まれます。

※賛助会員制度につきましては、下記までお気軽にお問い合わせください。

会員サービスセンター TEL：03-3511-4026

	キャンセル料
3/8（月）まで	無料
3/9（火）～ 3/15（月）まで	参加料の30%
開催当日・不参加	全額

### 申込方法

1. 下記ホームページより申込ページにお進み頂き、お申込ください。お申込受領後、確認のご連絡を差し上げます。

<https://www.k-academy.jp/ma2021/>

2. 1日目の講義の開催1週間ほど前になりましたら、講義資料等を宅配便にてお送りするとともに、研修当日のZoomのご案内等をメールにてご案内申し上げます。

3. 基本的には両日程ともに同一の方にご参加をお願いしております。但し、やむを得ない事情でご参加が難しい場合には、代理の方にご出席いただけるようお願いいたします。

### <オンライン受講いただくにあたり、以下についてご承諾ください>

- ① セミナー内で使用する資料・電子ファイルの無断転用はしない。
- ② セミナー内容を録画、録音はしない。
- ③ セミナーには、許可された方のみが参加する。
- ④ 参加者ごとに付与されたID、パスワードの適切な管理に努め、他者との共有はしない。
- ⑤ 受講場所は、セミナーに集中でき他者に情報がもれない環境を確保する。  
(大勢が業務をしている執務室やカフェなどでは受講しない)。
- ⑥ 派遣元企業や参加者の費用と責任において受講に必要なPC・デバイスなどの設備一式や十分な帯域とセキュリティが確保されたネットワーク環境を確保し、使用する。(フリーのWiFiなど暗号化されていないネットワークは使用しない)。
- ⑦ 上記①ないし⑥のご承諾事項(上記環境の確保・使用を含む)が守られなかった場合、以降の研修・セミナー参加許可は取り消され、受講料返金や補償はありません。
- ⑧ 主催者側の障害や瑕疵以外の理由で研修・セミナーの一部または全部を受講できなかった場合、受講料返金や補償はありません。
- ⑨ セミナーに利用する第三者のオンライン会議システムの使用により派遣元企業や参加者が損害(個人情報や企業秘密の漏洩等を含むがこれらに限らない)を被った場合であっても、主催者側は当該損害について一切の責任を負いません。ただし、主催者側に故意又は重大な過失がある場合を除きます。
- ⑩ 何らかの原因でセミナーが中止となった場合、代替セミナーの提供または受講料の返金以上の補償はありません。

### 【お申込・お問い合わせ先】

(公財) 日本生産性本部 経営アカデミー 事務局  
東京都千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービル6階  
TEL 03-5221-8455

Mail [academy\\_info@jpc-net.jp](mailto:academy_info@jpc-net.jp)  
URL <https://www.k-academy.jp/>